

各位

会 社 名	株式会社 オプトホールディング
代 表 者 名	代表取締役社長 鉢 嶺 登 (コード番号 2389 東証第一部)
役 職 ・ 氏 名	取締役副社長 野 内 敦
電 話	0 3 - 5 7 4 5 - 3 6 1 1

連結子会社（ソウルドアウト株式会社）の上場承認に関するお知らせ

本日、株式会社東京証券取引所より、当社の連結子会社であるソウルドアウト株式会社（以下、「同社」という。コード番号 6553）の東京証券取引所マザーズへの新規上場が承認されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社グループにおける同社の位置付け

当社グループは、インターネット広告販売を中心として顧客のマーケティング支援全般を行う「マーケティング事業」、海外におけるインターネット広告販売、情報収集、投資先支援を主とした「海外事業」、そしてグループの知見や人的ネットワークを活用して投資先を発掘し、当社グループの経営資源を活用して投資先の成長支援を積極的に実施し、第二の収益柱の確立に向け基盤構築を行う「投資育成事業」を展開しております。

その中で同社は、「マーケティング事業」セグメントを構成する 1 社となっており、地方及び中堅・中小の成長企業へインターネット支援事業を展開しております。

同社へは、当社の役員による非常勤取締役 1 名および当社の従業員による非常勤監査役 1 名の兼職があり、また、当社から同社に対して 1 名の一般社員の出向が行われておりますが、その他出向等の人的関係は存在しておりません。加えて、当社グループと同社間において、取引先情報等の共有や事業調整は一切行われておらず、事業および管理の両面において、同社は当社グループから独立した運営がなされております。

2. 上場の目的

同社グループは、「先義後利」を社是とし、顧客である地方及び中堅・中小の成長企業に対してインターネット販促サービスを提供し、顧客の利益を創出する事を存在意義としております。使命は、「成長企業から大企業へ、地方発全国へ、日本発世界へ、この 3 つの発展を実現させる事」であり、こうした経営理念のもと、SMB（Small and Medium Business／中堅・中小企業）市場に特化したインターネット支援事業を主に展開しております。具体的には、インターネット・ビジネスを成功させたい顧客に対して、「Web マーケティング支援（インターネット広告販売代理等）」、「HR 支援（人的資源の調達・教育研修）」、「IT 化支援（人工知能技術を活用したツールの導入など）」の 3 つのサービスを中心に、顧客の利益創出と事業成長促進を支援し、このような独自の事業を構築する中で優位的なポジションを確立してきました。また同社が事業を展開する SMB 市場は、デジタル産業革命により今後更に拡大し、非常にポテンシャルの高い市場であると考えております。

今後の成長戦略において、SMB 市場の更なる拡大と市場創造に向け、これら 3 つの事業の事業価値を高めシナジーを向上させ、収益力の強化を一層図っていくことが経営上の最重要課題であると認識しており、その点は当社としても同様の認識を有しております。

このような背景から、同社が東京証券取引所マザーズ市場に上場することで、SMB 市場の知名度を高め、インターネットを通じて成長を志す地方及び中堅・中小企業の事業を拡大させると共に、同社においては加速度的に市場拡大を行い圧倒的なポジションを確立させること、また、上場会社としての資金調達手段の多様化、取引先等からの信用力の強化等の成果を得ることができると考え、結果として当社グループの企業価値向上に資するとの判断に至りました。

なお、当社は、同社上場後も当面は、連結子会社として、資本関係を維持していく予定です。

3. 同社の株式保有方針について

上場に伴い当社では同社の株式の売出しは致しませんが、上場に伴う募集株式発行により、当社の株式保有割合は現在の 66.6%から低下することとなります。当面は同社を連結子会社として 50%超の株式保有割合を維持していく予定であります。

4. 当社グループにおける子会社上場の方針

当社グループが目指すビジョンとして、「100人×100事業×100億円」「売上高1兆円」「経常利益1,000億円」を掲げており、グループ会社の連携と事業シナジー効果により更なる成長加速を目指しております。そのため、当社グループの原則的な考え方といたしましては、連結子会社を上場させていく方針ではなく積極的にグループ連結化を図っていく方針です。ただし、「2. 上場の目的」に記載の通り、同社に関しては、上場を目指すことに意義があり、かつ、当社グループの企業価値向上に資するとの判断より、上場することを選択いたしました。

なお、現時点においては、他の連結子会社を上場させるといった明確な方針は有しておりませんが、連結子会社個社の状況および当社グループの企業価値向上に鑑み、是々非々の判断を行って参りたいと考えております。

5. 連結子会社の概要

(1) 名称	ソウルドアウト株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区神田駿河台三丁目4番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 荻原 猛
(4) 事業内容	SMB市場に特化したインターネット・ビジネス支援サービス
(5) 資本金(平成29年6月8日時点)	5,000万円
(6) 設立年月日	平成21年12月16日
(7) 大株主および持株比率 (平成29年6月8日時点)	株式会社オプトホールディング 66.6% ヤフー株式会社 33.4%

6. 上場に伴う募集株式発行および株式売出しに関する概要

(1) 公募による募集株式の発行	410,000株
(2) 引受人の買取引受による株式の売出し	1,914,000株
(3) オーバーアロットメントによる株式の売出し	348,600株(上限)

※上記(2)の売出しに係る売出人はヤフー株式会社となります。当社の売出しの予定はありません。

7. 当社の保有株式数および所有割合

(1) 現在の所有株式数：5,914,080株

(所有割合：66.6%、発行済株式数：8,880,000株)

(2) 上場に伴う募集株式発行後の所有株式数：5,914,080株

(所有割合：63.7%、予定発行済株式数：9,290,000株)

※発行済株式数および予定発行済株式数には、新株予約権による潜在株式数(872,150株)は含めておりません。加えて、予定発行済株式数には、オーバーアロットメント(348,600株(上限))による株式の売出しは含めておりません。

8. 当社業績への影響について

本件募集株式発行および株式売出しに関して、当社平成29年12月期連結業績予想数値への影響は軽微であります。

以上

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行なうに際しては、必ずソウルドアウト株式会社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧くださいの上で、投資家ご自身の判断で行なうようお願いいたします。